

## ☆ ボランティアさんの一言 ☆

2月の空は1年で一番キラキラ！注目は6つの1等星をつなぐ「冬のダイヤモンド」です。夜空に浮かぶ巨大な宝石を探してみてね。今年は夕方の西にはまぶしい「金星」、頭の上には白く輝く「木星」も並んでいます。オリオン座にある「星の保育園（大星雲）」も望遠鏡なら見えるかも！

【ぐっさんのアドバイス】 昼は暖かくても、夜の天文台は氷のような寒さです。スキーに行くような「本気の防寒」で来てね。暗闇に目を慣らすと星がもっと見えるので、光る靴やライトはお休みするのが星をきれいにみるコツだよ。

byぐっさん

開館時間：15：00～21：30

☆ 2月の見頃の時間は18：00ごろからです ☆

↓ 当日の天候はWeb、またはFacebook・X (Twitter) にて ↓



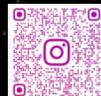
Web



Facebook



X



Instagram

#くらぶちこども天文台



くらぶちこども天文台  
KURABUCHI KODOMO OBSERVATORY

〒370-3403 群馬県高崎市倉淵町水沼2930番 TEL：027-386-6837

※ お天気などご不安な点ありましたらお気軽にお電話ください ※

# くらぶちこども天文台

## 2026★2月の星空

しょうがつ ゆき ふ いちだん さむ  
お正月に雪が降り、あれからまた一段と寒くな  
れいねん がつ ゆき ふ  
りました。例年、2月のどこかしらで雪が降って  
ことし ふ  
いますが、今年はどれほど降るのでしょうか？

はる き ご おぼろつき ことば  
春の季語に「朧月」という言葉がありますが、  
はる とお ゆきぐも つき ほし  
春まだ遠く、雪雲で月や星がぼんやりすることもあ  
ふゆ そら ぼうかんぎ き こ あそ  
る冬の空。防寒着をしっかりと着込んだうえで、遊び  
き  
に来てください。



# 今月の星座

北

西



Stellarium 0.19.0 / <https://stellarium.org/ja/>より

【おひつじ座】はだいぶ低くなり、【おうし座】【ふたご座】は天頂に。冬のダイヤモンドや冬の大きな三角を結ぶ星たちが折り返しの頃です。春の星座である【かに座】【しし座】も少しずつ見えてきます。

土星は暗くなる前に沈んでしましますが、木星はまだまだ楽しめるので覗いてみてください。更に！金星が宵の明星になりました。日が経つにつれて太陽から離れ、見やすくなるので、こちらもチャレンジしてみてください。

# 星空トピックス 『節分と太陽』

突然ですが、去年の節分が2月2日だったのをご存じでしょうか。豆まきや恵方巻きで有名なあの『節分』といえば2月3日。しかしながら去年は3日ではなく、1984年2月4日以来37年ぶり、2月2日となるのは1897年2月2日以来124年ぶりで、カレンダー会社によっては誤植も多かったそうです。それくらい節分といえば2月3日、と浸透してしまっている行事ですが、日付で決まっているものではありません。

## ◇ カレンダーは天文学の宝庫

実は、節分は、地球から見た太陽の位置で決まる二十四節気のうち、立春の前日として指定された日。一年は365日ではありますが、地球の公転はピッタリ365日というわけではありません。このため、閏年があるように何年かに一度立春がずれば、節分もずれるのです。普段何気なく使っているカレンダー。『月』という字や『曜日』『十五夜』など、そこに含まれる行事や用語には、今まで人類が積み上げてきた天体観測と天文学が沢山含まれています。